

子ども特派員 わが街を行く！

この紙面は、自分たちの住んでいる街や校内活動を、自分たちで取材・編集する「子ども特派員」とともに編集しています。

今回の「子ども特派員」は、東小学校6年生の今泉裕斗さん、金子優里香さん、平石桃香さん、古渡弘笙さん（後列左から）、諏訪桃香さん、浅野紗里奈さん、曾我尾星那さん、大関彩花さん、古谷萌さん（前列左から）が、「三世代交流会」の様子をご紹介します。

地域の人とふれあい、つながる♪

今回、私たち子ども特派員は、11月8日に行われた学校行事「三世代交流会」を紹介します。

この「三世代交流会」は、東地区のおじいちゃん、おばあちゃん、それに児童の保護者の皆さんが参加して、そば打ちや、学習発表、昔の遊びなどを教わりながら、みんなで交流する行事で、20年以上続いています。

午前中に行われたそば打ちでは、講師の方に作り方を教えてもらい、自分たちで生地からそばを作ります。切ったそばは、地域の皆さんがゆでてくれます。その後、みんなでおいしくいただきます。自分たちで切ったそばは、色々な太さがあるけれど、すごくおいしかったです。

午後は、私たちの学習発表会があって、その後、昔の遊びを教わりながらみんなで遊ぶ「みんなであそぼう」の時間がありました。「みんなであそぼう」では、地域の皆さんが、昔の遊び道具の作り方を教えてくれます。私たちは班ごとに分かれて、竹でっぽう、竹とんぼ、リース、ブンブンゴマを作りました。

また、私たちは、三世代交流会について、保護者の皆さんにインタビューをしました。「三世代交流会で一番楽しみにしていることはなんですか」と聞くと、「みんなで一生けん命つくったうどんやそばを食べること。学習発表会のソーランも楽しみ」と答えてくれました。また「昔はどんな行事でしたか」という質問には「(お母さんたちの時は)そば打ちなどはまだなくて、昔のあそびというのを地域の人たちとやっていた。それから数年後に三世代交流会になったのでは」と教えてくれました。

この三世代交流会は、東小学校の卒業生や、地域のお年寄りの皆さんなどいるいるな世代の人と交流ができます。そば打ちや、竹細工などを通じて地域の人とふれあい、つながりができる楽しい行事なので、これからも続いてほしいです。

|| 学校通信 ||

次の4校において、資源回収を実施します。詳しくは19ページをご覧ください。

【小張小学校】

日時：1月31日(土) 午前8時

※小雨決行(雨天時は翌日)

【板橋小学校】

日時：2月7日(土) 午前8時

※小雨決行(雨天時は翌日)

【谷原小学校】

日時：1月17日(土) 午前8時

※小雨決行(雨天時は翌日)

【東小学校】

日時：1月24日(土) 午前9時

※小雨決行(雨天時は翌日)